



府中二中だより

令和 6 年度 スローガン 「笑顔満開の学校」

令和 6 年度
5 月 31 日 発行
令和 6 年度 5 月号
府中第二中学校
校長 成清敏治
電話 361-9302

頭を寄せ合って課題を解決することが「未来」を創る

二中の大きな学校行事である運動会が終わり、1 学期の折り返しになりました。今後、1 年生は宿泊行事の「ふれあい自然教室」、2 年生は社会体験の「職場体験」、3 年生は中学校行事の総決算ともいえる「修学旅行」がそれぞれ待っています。十分な準備をして本番に臨んでください。様々な役割に責任が伴います。しかし人間ですから誰にでも失敗はあります。その時には素直に謝ること、そして周囲は支え励ましてあげることが大事です。責めても何も生まれません。そんな関係性を大事にできる二中生であってください。

さて、東京の中で 1 番高い建築物は何でしょうか。そう、東京スカイツリーです。高さは 634m。それまでの電波塔であった東京タワーの約 2 倍です。東京の都心に高層ビルが建ったため、電波が届きにくい状況が生まれたため、より高い電波塔が必要になりました。今日この話をする理由は、これから皆さんが生きていく時代は、一人の力では限界があるということ、頭を寄せ合って課題を解決する時代であることを理解してほしいからです。

スカイツリーを完成させるために、どれだけの人が関わったのでしょうか。設計担当の人、建設計画担当の人、材料を運搬する人、材料を組み合わせる人、電波関係の人など数え上げればキリがありません。延べ 58 万人とも言われています。さらに完成間近で東日本大震災があったり、風速 30m の中で作業を行ったり、想像を絶する建設だったようです。一つ一つの作業や工程が完璧であることが求められ、専門性の高い技術が必要とされ、着工から 3 年半、2012 年によりやく完成しました。様々な分野の人が最大限自分に与えられた力を十分に発揮することで、歴史に残る大事業はできるし、様々な課題が解決できることにつながります。

これからの時代は、自分の得意分野を大きく伸ばし、自分なりに専門性を深めていくことが求められます。そのためには、いろいろなことを学習して、いろいろなモノから学びを深めていく、「探究」が重要です。探究とは文字通りに「探し、究める」ことです。課題を解決するために、一人で資料にあたったり、学んだことを対話して深めたり、さらに究めていく活動が求められます。今後の人類がぶつかる壁には一人の力ではなく、多くの知恵を結集して臨むしか方法はありません。

東京スカイツリーのおかげで、テレビやラジオ、ネットなどが瞬時に見られます。しかしその陰でどれだけの人が関わり苦労し、汗を流して巨大な建築物がで



くらやみ祭

きたかに思いを馳せてみるのも必要だと思います。また、ネットや SNS の中だけに自分の世界を求めるのではなく、様々な体験や人との対話を通して、自分の視野を広げていくことが大事です。それは大人も同じです。生きていくのはエネルギーがいるし、思うようにならないこともたくさんあります。しかし、そこから逃げてまた同じような道をたどるかもしれません。であれば、ぶつかってみることを進めます。失敗するかもしれない、思うようにいかないかもしれない、その時に工夫や改善が生まれ、人間は地球の厳しい環境の中で生き残ってきた種だと考えます。

失敗を恐れず挑戦してください。失敗した人を責める権利は誰にもありません。逆に挑戦して失敗した人を称えてあげてください。失敗は挑戦者の証です。皆さんの心の中にスカイツリーのような偉大な建物ができるよう応援していきます。
(全校朝礼 5月27日)

生徒の活躍(敬称略)

【陸上競技部】

☆第72回はちおうじ T&F トライアル

男子中学共通走高跳第1位 上原孝仁

☆第75回東京都中学校地域別陸上競技大会

男子東部共通4×100m第8位 亀倉諒 植田恵大 西有征 山崎烈

男子東部共有110mH第2位 上原孝仁

女子東部2.3年走幅跳第6位 七字柚希

【卓球部】

☆9ブロック選手権大会①

団体 女子第3位 男子第5位

シングルス女子第5位 和中心花 男子第5位 川上彰斗

ダブルス女子第5位 松川奈々子&和中心花 綿貫桜&村田愛莉

第78回運動会

5年ぶりの全校開催。天候にも恵まれ、5月18日(土)に実施されました。練習は雨に影響され、予行もできない状況で、ぶっつけ本番で当日は臨みました。当日は暑い中、多くの保護者・地域の方々にも御来校いただき、大変に盛り上がった運動会になりました。また生徒も熱い競技を繰り広げ、特に3年生は1・2年生のお手本となる頑張りを随所に見せてくれました。コロナ禍を経て、運動会も大きな過渡期を迎えています。さらに来年度に向けて検討を重ねていきたいと考えています。



1年生 ふれあい自然教室

5月30日(木)・31日(金)で実施しました。宿泊場所は山梨県の富士緑の休暇村でした。初日は曇り模様でしたが、富士山の裾野に広がる樹海を歩き、鳴沢氷穴や富士風穴を見学し、オリエンテーリングを実施しました。K組は遊覧船やネイチャーガイドの案内で同じく樹海を散策しました。1日目の夜から雨になり、2日目は体育館でのドッチボールになりましたが、とても楽しく過ごしていました。ここで得た経験を次の行事に生かしてくれることを願っています。

